

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	集中治療室に入室した患者における臓器障害の評価に関する研究		
1. 研究の目的と方法	この研究は、10年間に集中治療室で治療を受けた患者さんの診療について、臓器障害別に転帰の変化を中心に解析し、主要な医学研究やCOVID-19の流行などの出来事が診療に与えた影響や現在の診療に求められる改善点を探索することを目的としています。当院の集中治療室で診療やケアの過程を記録していたデータや採血結果を使用し、解析を行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	2014年1月1日から2023年12月31日に附属病院集中治療室に入室された成人（18歳以上）の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	入室の契機となった病名、性別、年齢、生体情報（血圧や脈拍、体温など）、検査結果（血液検査）、人工呼吸器などの呼吸補助の使用、血液透析などの腎代替療法の実施、昇圧薬や栄養剤の投与など。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録（集中治療室のデータベース、集中治療室のシステム、電子カルテ）から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学附属病院集中治療部
		氏名	藤井智子
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年9月頃～
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 附属病院集中治療部 研究責任者：教授 藤井 智子（ふじい ともこ） 電話番号：03-3433-1111（内線 4070） 対応時間：平日 9：00 ～ 16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。